

ロボットリハビリテーションセンター

第6回ロボット大賞審査員特別賞を受賞

兵庫県立リハビリテーション中央病院ロボットリハビリテーションセンターが、第6回ロボット大賞で、審査員特別賞を受賞（平成26年10月15日）しました。

ロボット大賞は、経済産業省と日本機械工業連合会が2年毎に、社会での活躍が期待されるロボットに対して表彰を行うものです。

兵庫県の重要施策であるロボットリハビリテーションを実施している当センターは、ロボット大賞のロボットビジネス・社会実装部門に応募しておりました。

その結果、応募総数86件の中から、上位10件に選ばれ、ロボット大賞の各部門賞の上位賞となる審査員特別賞を受賞しました。ロボット技術を応用したリハビリ機器の適切な運用に加え、訓練プログラムの構築により現場復帰を可能にした例がいくつも報告されるなど成果が出てきており、医療・福祉分野においてロボットを市場に繋げる役割として非常に大きな意味を持つ取組であることが評価されました。

